平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名　那須電機鉄工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5922　URL　http://www.nasudenki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 那須　幹生
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 杉村　嘉穂　TEL 03-3351-6131

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,585	△24.0	△231	―	△303	―	△539	―
23年3月期第2四半期	11,301	△16.9	292	△14.7	292	△16.0	△127	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△613百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　△276百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△45.38	―
23年3月期第2四半期	△10.69	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	32,164	12,709	38.9
23年3月期	33,918	13,443	39.0

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　12,514百万円　23年3月期　13,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△16.2	100	△76.5	80	△78.9	△100	―	△8.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	12,000,000 株	23年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	111,345 株	23年3月期	110,595 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	11,888,822 株	23年3月期2Q	11,890,974 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災から徐々に回復しつつあるものの、急激な円高の継続や株価の低迷など企業収益への影響が懸念され、欧州諸国の財政不安による世界経済の減速懸念もあり、景気の先行きは不透明感が強まる状況で推移しております。

当社グループの関連業界におきましては、電力・通信関連業界では原子力発電所事故への対応による設備投資や一般修繕の繰り延べ・凍結などがあり、建築・道路関連業界におきましても需要が低迷を続けるなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、「製品力」、「サービス力」、「コスト力」の強化に引き続き取り組んでまいりましたが、震災直後に大幅に落ち込んだ需要は回復傾向にあるものの依然厳しく、売上高は85億85百万円（前年同四半期比24.0％減）と大幅な減収となりました。利益面につきましては、急激な売上高の落込みに対処しきれず、営業損失は２億31百万円（前年同四半期は営業利益２億92百万円）、経常損失は３億３百万円（前年同四半期は経常利益２億92百万円）となり、また、投資有価証券評価損や退職給付制度改定損を特別損失に計上した結果、四半期純損失は５億39百万円（前年同四半期は四半期純損失１億27百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（電力・通信関連事業）

鉄塔関係においては、震災復旧件名があるものの新設鉄塔の一部凍結や通信用鉄塔の落ち込みもあり売上は大幅に減少し、また、金物関係においても通信用金物は震災後も安定的に推移しているものの配電用金物は大きく落ち込みました。

その結果、売上高は53億44百万円（前年同四半期比21.7%減）、セグメント利益は３億90百万円（同47.3%減）となりました。

（建築・道路関連事業）

建築鉄骨関係、道路施設機材関係においては、震災後に設備計画の延期や見直しなどにより落ち込んだ需要は回復せず、低迷を続けました。

その結果、売上高は19億94百万円（同34.2%減）、セグメント損失は３億62百万円（前年同四半期はセグメント損失１億55百万円）となりました。

（碍子・樹脂関連事業）

碍子関係においては、震災復旧により需要が回復したものの一部にとどまり、樹脂関係では引き続き低調に推移しました。

その結果、売上高は12億45百万円（同13.9％減）、セグメント利益は42百万円（同13.3%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ17億54百万円減少し、321億64百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ14億49百万円減少し、158億40百万円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金が20億17百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ３億４百万円減少し、163億23百万円となりました。主な要因は投資有価証券が２億47百万円減少したことによるものであります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ18億88百万円減少し、94億56百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が17億59百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ８億68百万円増加し、99億98百万円となりました。主な要因は長期借入金が９億71百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ７億34百万円減少し、127億９百万円となりました。主な要因は利益剰余金が６億58百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年５月13日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成23年11月２日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

（連結業績予想）

売上高 22,000百万円 （前期比 16.2％減）

営業利益 100百万円 （前期比 76.5％減）

経常利益 80百万円 （前期比 78.9％減）

当期純利益 △100百万円 （前期は△424百万円）

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,711,630	4,913,367
受取手形及び売掛金	6,504,609	4,487,106
製品	1,169,161	1,224,649
仕掛品	2,859,161	4,226,550
原材料及び貯蔵品	643,372	619,635
その他	415,212	376,974
貸倒引当金	△12,894	△7,470
流動資産合計	17,290,253	15,840,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,673,275	2,593,840
機械及び装置（純額）	975,545	910,342
土地	10,514,457	10,539,634
その他（純額）	115,703	116,497
有形固定資産合計	14,278,982	14,160,315
無形固定資産	141,641	160,461
投資その他の資産		
投資有価証券	1,239,062	991,761
その他	1,007,361	1,048,818
貸倒引当金	△38,354	△37,564
投資その他の資産合計	2,208,068	2,003,015
固定資産合計	16,628,692	16,323,792
資産合計	33,918,945	32,164,605
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,439,872	4,680,553
短期借入金	2,424,113	1,816,050
1年内返済予定の長期借入金	634,843	472,847
1年内償還予定の社債	386,000	796,000
未払法人税等	143,593	7,617
賞与引当金	366,808	295,665
役員賞与引当金	79,000	－
その他	870,287	1,387,322
流動負債合計	11,344,518	9,456,055
固定負債		
社債	2,728,000	2,650,000
長期借入金	817,634	1,788,938
再評価に係る繰延税金負債	2,453,967	2,453,967
退職給付引当金	2,549,568	2,543,212
役員退職慰労引当金	275,599	266,193
その他	305,929	296,653
固定負債合計	9,130,698	9,998,964
負債合計	20,475,216	19,455,020

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	30,708	30,708
利益剰余金	8,903,925	8,245,479
自己株式	△29,353	△29,608
株主資本合計	9,505,280	8,846,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	149,654	92,307
土地再評価差額金	3,575,436	3,575,436
その他の包括利益累計額合計	3,725,090	3,667,743
少数株主持分	213,358	195,262
純資産合計	13,443,728	12,709,585
負債純資産合計	33,918,945	32,164,605

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	11,301,343	8,585,164
売上原価	9,635,129	7,536,273
売上総利益	1,666,213	1,048,891
販売費及び一般管理費	1,373,977	1,280,697
営業利益又は営業損失（△）	292,235	△231,805
営業外収益		
受取利息	2,008	1,200
受取配当金	21,520	18,892
受取賃貸料	62,866	61,698
負ののれん償却額	3,529	－
その他	19,074	22,434
営業外収益合計	108,999	104,225
営業外費用		
支払利息	55,357	52,370
賃貸費用	34,528	33,581
借入手数料	1,963	48,296
その他	16,660	42,090
営業外費用合計	108,509	176,338
経常利益又は経常損失（△）	292,726	△303,918
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,235	－
特別利益合計	6,235	－
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	128,708	－
投資有価証券評価損	12,109	153,864
固定資産除却損	6,744	－
退職給付制度改定損	－	71,141
その他	4,384	－
特別損失合計	151,946	225,006
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	147,015	△528,925
法人税、住民税及び事業税	202,288	△20,780
法人税等調整額	77,009	45,003
法人税等合計	279,298	24,223
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△132,282	△553,148
少数株主損失（△）	△5,164	△13,596
四半期純損失（△）	△127,117	△539,551

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△132,282	△553,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144,277	△60,177
その他の包括利益合計	△144,277	△60,177
四半期包括利益	△276,559	△613,326
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△268,778	△596,898
少数株主に係る四半期包括利益	△7,781	△16,427

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。